

ささやま

# 市議会だより

第25号

平成17年7月21日発行



星に願いを！（ささやま子育て広場）

## 第43回定例会

第43回定例会を6月10日から6月24日の15日間の会期で開きました。

会期中には、平成17年度補正予算、条例制定などの議案12件と議員発議2件、承認案件5件について審議し、すべて可決、承認しました。また、6月23日・24日の一般質問では、2会派の代表質問と8人の議員が個人質問を行いました。

## おもな内容

可決した主な議案、意見書	.....2P
市政を問う（一般質問）	...4P
陳情・要望を受けました	.....10P
まちなみ	.....10P



# 可決した主な議案、発議

## 平成17年度一般会計補正予算第2号(議案第69号)

**補正予算、各常任委員会で審査**

6月定例会における一般会計補正予算は、農地農業用施設災害復旧費や陶の郷リニューアル工事費、緊急かつ必要性の高い工事など、517万円を追加となりました。

補正予算の審議については、今まで、本会議での審議としてきましたが、より細かく審査するため、今回から、各常任委員会に付託し、補正予算の審査を行いました。そして、定例会第3日の各常任委員長からの報告の後、可決しました。

**主な補正事業**

- 農地農業用施設災害復旧事業委託料(9,000千円)
- 風倒木処理森林復旧対策事業補助金(4,784千円)

リニューアルオープン (陶の郷)

## 意見書を提出(発議第3号)

**「永住外国人の地方参政権確立に関する意見書」を提出**

陳情書「永住する在日韓国人への地方参政権の付与」については、総務常任委員会に付託され審査しました。その結果、議員発議により、意見書として議決しました。

委員会では、陳情書に永住する在日韓国人とありましたが、永住するすべての外国人を対象とする意見書にすべきであると判断しました。

日本に永住する外国人は、日本国民と同様に納税の義務はもちろんだが、地域住民としてあらゆる分野で活躍し、地域振興に大きく貢献されています。しかしながら、いまだ地方政治への参政権は開かれていません。平成7年2月28日の最高裁判所の判断では、永住外国人の地方参政権を認めるかどうかは、もっぱら国の立法政策上の問題と示されています。

よって、政府に対し、永住外国人の地方参政権を早期に確立するため、意見書を関係省庁に提出しました。

## 金融機関の指定について(議案第68号)

地方自治法第235条第2項の規定により、篠山市の収納および支払い事務を取り扱う金融機関を指定しました。

指定期間	指定する金融機関
平成17年10月1日～平成19年9月30日	株式会社三井住友銀行
平成19年10月1日～平成21年9月30日	指定する金融機関

丹波ささやま農業協同組合

## 意見書を提出(発議第4号)

**「義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」を提出**

要望書「義務教育費国庫負担制度の堅持を求める件」については、文教厚生常任委員会に付託され審査しました。その結果、議員発議により、意見書として議決しました。

義務教育は、国民として必要な基本的資質を培うものであり、教育の機会均等と全国的な教育水準の維持向上をはかることは国の責務です。しかしながら、平成18年度末までに国庫負担金を8,500億円程度削減する方向で検討が進められています。

すべての子どもが全国どの地域に住んでも一定水準の教育が受けられるよう、義務教育費国庫負担制度を今後も堅持させるため、意見書を関係省庁に提出しました。



## 可決した議案一覧

- 第1日 6月10日提出分**
- 承認第1 専決処分の承認を求めることについて  
専決第1号 篠山市税条例の一部を改正する条例制定について
  - 承認第2 専決処分の承認を求めることについて  
専決第2号 平成16年度篠山市一般会計補正予算(第9号)
  - 承認第3 専決処分の承認を求めることについて  
専決第3号 訴えの提起について  
専決第4号 訴えの提起について
  - 承認第4 専決処分の承認を求めることについて  
専決第5号 損害賠償の額を定めることについて  
専決第6号 平成17年度篠山市一般会計補正予算(第1号)
  - 承認第5 専決処分の承認を求めることについて  
専決第7号 平成17年度篠山市住宅資金特別会計補正予算(第1号)  
専決第8号 平成17年度篠山市宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)  
専決第9号 平成17年度篠山市老人保健特別会計補正予算(第1号)
  - 議案63 篠山市立長者屋敷条例を廃止する条例制定について
  - 議案64 篠山市火災予防条例の一部を改正する条例制定について
  - 議案65 篠山市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について
  - 議案66 篠山市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について
  - 議案67 篠山市休日診療所の指定管理者の指定について
  - 議案68 金融機関の指定について
  - 議案69 平成17年度篠山市一般会計補正予算(第2号)
  - 議案70 平成17年度篠山市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 第3日 6月24日提出分**
- 議案71 篠山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
  - 議案72 平成17年度篠山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
  - 議案73 損害賠償の額を定めることについて
  - 議案74 平成17年度篠山市一般会計補正予算(第3号)
  - 発議3 永住外国人の地方参政権確立に関する意見書について
  - 発議4 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書について

## 第44回(9月)定例会日程(予定)

- 9月 8日(木) 本会議(第1日)  
……………条例改正、補正予算
- 9月22日(木) 本会議(第2日)  
……………決算認定提案
- 9月28日(水) 本会議(第3日)  
……………一般質問
- 9月29日(木) 本会議(第4日)  
……………一般質問、委員長報告など
- 9月30日(金) 本会議(予備日)

◎いずれも午前9時30分の開会予定です。議場での傍聴をお待ちしております。





食の安全を願って（アイガモ農法）

統計から見れば耕作面積、収穫量は年々減少しています。また、乳牛、肥育牛、養豚、養鶏なども極端な減

1 「いのち支える食文化の発信」として、豊かな特産作物を有する篠山の知名度を生かしながら、地産地消の推進や、丹波篠山安心ブランド制度の普及に努めていきます。

5 農業振興地域の整備促進に関する法律に基づき、5年目を目途に、社

6 認定農業者等の主業農家、それに加えて集落営農組織、多様な農業の担い手の育成を図っていききたいと考えています。また、定年後に農業に従事できるよう、農業研修等に参画できる環境づくりに充実させたいと考えています。

篠山市の基幹産業は農業です。篠山市には特産と言える丹波黒豆、黒枝豆を筆頭にヤマノイモ、篠山米、篠山牛など多くの特産を持っています。

策は篠山市の未来を左右するものと考えられます。打ち続く減反政策と高齢化により耕作意欲が削がれ、放置された農地は増大し、後継者も育っていません。篠山市の農業政策は専業農家、認定農家、大規模農家優先の施策に軸足を移しつつあります。また、集落営農や生産組合依存の状況もあります。そのため

1 篠山市農村振興計画の具体的な取組みは

2 鳥獣害防護柵設置事業は、今年度も引き続き実施していききたいと考えています。

会、経済情勢の変化を鑑み見直しを行うことになっております。そのため、本年度から基礎調査等の実施をし、市の土地利用計画との整合を図りながら、所要の見直しを実施していききたいと考えています。

問

篠山の農業振興について

民主市民クラブ 植村 義昌 議員



特産丹波茶（味間奥）

問

1. JR西日本の安全対策は 2. 「篠山駅」の駅名改称を

市民クラブ21 市野 忠志 議員



急がれる安全対策

金融、経済、行政など生活に密着したサービスの集中化はメリットが大であり

1 ① 新三田駅から篠山口駅のATSPの設置については、平成22年度までに、ATSPSW

2 西紀支所および今田支所について、農協の支店再編計画にともなう事務室等の一部借用申し出

3 「放置自転車の防止に関する条例」設置が不可欠と考えています。今後、条例の制定および禁止区域の指定等を進めるに当たっては、鉄道事業者、警察など関係機関との協議を重ねることが必要であると考えています。



対策が求められる迷惑駐輪



# 1. 篠山市は誰のものか 2. 教育委員会は何のためにあるのか



頑張ってます！トライやるウィーク

**2 教育委員会は何のためにあるのか。**

① トライやるウィークの目的と効果については、ずねたい。

② 教育委員会は、何のためにあると思っておられるのか。

③ 一口で申し上げますと、市民のものであります。

④ 公平性および受益者負担を原則として、使用料、手数料の見直しを行っている6月から実施しているところです。

## 答 市長・教育長

**1 ① 地域住民にとって便利なコミュニケーション型モデルとして考えられます。**条件を整備して、市民の利便性を高めていきたいと考えており、今後、十分調整を図っていきたいと考えています。

**② 予算編成方針を策定し、その方針に従って、市民の要望等の把握に努**

**問 誰のものか**  
1 篠山市は  
① 丹波ささ

やま農協からの支所借用について、どのように考えているのか。

② 予算編成について、住民の参加が不足していると思うが、どう思われているのか。

③ 篠山市は誰のものか。

④ 公の施設使用料について、どう考えているのか。

# 1. 幼保一体化をどのように進めるのか 2. 健康と予防

**問**  
1 幼保一体化をどのように進めるのか

① 本年度から富山保育園で、幼児園のモデルを始められました。他にも幼児園を行いたいというところがあるのか。

② 来年度から文部科学省、厚生労働省はモデル事業の実施の予定であるが、本市はどのような型で進めるのか。

## 答 市長・教育長

**1 ① 本市においても少子化による園児数の減少は、幼稚園、保育園が直面している重要な課題となっている。**保育園、幼稚園適正配置計画で可能などから、幼保一体化を進めます。現在、幼稚園を行いたいところは、富山保育園以外はありません。

**② 国の方針は、親の就労に関係なく0歳から就学前までの子どもを預かることができ、総合施設の予定です。**本市では、総合施設の導入まで検討していませんが、今後、総合施



幼稚園モデル (富山保育園)

**2 健康と予防**

① 認知症の早期発見のため「脳のイキキ度チェック」専門の神経心理学の先生による検診をしてはどうか。

② 乳がん検診で、マンモグラフィの使用年齢を30歳からにしてはどうか。

# 禁煙について

**問**  
1 5月31日は世界禁煙デーであり、喫煙と健康問題の認識を深める日です。「百害有って、一利なし」と言われ、小学校の低学年から禁煙教育を始めなければならぬと思うが、学校ではどのように教えているのか。

の主催する喫煙防止教育実施計画により、派遣希望のあった学校において5、6年生を対象に計画的に実施しております。

**2 スモークバスターズによる集団健康教育は有効と考えております。**実績で申し上げますと、平成6年度から平成16年度までの11年間で、受講者93名、平均禁煙率50・5%となっております。また、喫煙による関連疾患は多種多様であるだけに、今後、市としても現在実施している各種教室の充実や、3月に策定をいたしました「健康ささやま21計画」と併せまして、各年代に応じた取り組みを、進めたいと思っております。

# 農業と農村地域の振興・発展について



特産山の芋の手入れ

な支援は。

**5 丹波ささやま農協の18支店を6支店にする統合は農業、農村地域への影響は重大である。**

**6 国と県の農政は、農業を基幹産業とした位置付けになっていない。**見解を伺います。

## 答 市長

**1 篠山市のさらなる特産振興を推進する専門部署として、丹波ささやま黒まめ課を設置しました。**

**2 市単独で実施するには、財政的な負担が大きいく、価格保障よりも消費者の需要に即した生産を確立する必要があります。**

**3 都市交流を通して「多自然居住」、一時滞在から定住など実現のため、受け皿づくりに努めていきます。**

**4 グリーンファームは、農地の受け皿として機能してきたと評価しており、特定の地域では多くの農地を受託し、地域にとって主要な位置を占めております。**また、生産組合については、「集落営農活動推進事業」等を活用し、地域の農業の担い手として、再認識、再検討する機会を作っていきたい。

**5 行政、農協が連携した対応ができるのではないかと期待しています。**

**6 国、県、市それぞれ役割分担を担いながら、推進していきたい。**

**問**  
1 黒大豆などの特産物の振興策について、関係者・集落で共同の議論と支援策は。

**2 生産物の価格保障と農家の所得保障が、農業発展の根幹である。**

**3 後継者対策は、過疎対策と関連して検討が望まれる。**

**4 「グリーンファームささやま」の役割と生産組合を育てるための新たな**

## 答 市長・教育長

**1 学校では、学年にあわせて教育課程が組み立てられており、各校とも保健体育の時間や学校行事において、禁煙や薬物乱用防止の教育を行っています。**また、保健福祉部健康課



禁煙教室の様子 (健康課主催)



### 1.住民参画による西紀支所および 周辺施設の利活用を 2.舞鶴若狭自動車道側道などの 維持管理を



市民が集う西紀支所

市に移管されているが、十分な維持管理ができていない現状です。公団や地元自治会との連携を密にしなが、環境美化に努めるべきと考えます。

#### 問

1 公有財産の有効活用が提議されているが、西紀支所の1階部分を貸し出すことに関して、地域住民に説明がなく同意が得られていない。現在の利用内容や問題点も含め、住民参画により、再度全体の利用計画を検討すべきと考えます。

#### 答 市長

1 西紀支所は、行政サービスの発展と充実を願って建設されたものであることは十分承知してありますが、市の機構全体を調整するなかで、現在の状況となっております。今回の支所の一部借用の申し入れについては、可能であるという方針を出し、利用部分を明確化し、美化に努めます。

2 側道等の維持管理業務は、昭和63年3月から市に移管され、市が一般的な市道管理を施しているのが現状であります。公団においても、緊急時や土木の利用のための側道の点検が実施されており、一般的な管理を含め、地元自治会とさらなる連携を図りながら、ゴミの不法投棄の未然防止の啓発活動を含め、環境美化に努めます。

#### 問

1 人口6万人の篠山市を構築する受け皿として、積極的な住宅提供は重要で、JR福知山線各駅を活用しながら、「古市・住山地域」「南矢代・栗栖野地域」「草野・油井・今田地域」の開発が望まれています。中でも古市駅周辺には、かつて造成計画がありました。そこで、

#### 答 市長



整備が求められる古市駅周辺

1 住山・波賀野間の都市計画道の計画立案などは、一足飛びで具現化していきけるものではありませんが、「古市駅周辺整備のための住民組織の設置」は、これからの住民と行政が協働のまちづくりを展開する上で重要であると考えます。関係自治会などの連携体制を構築しながら、これからのまちづくりを議論していく必要があると考えっております。また、人口3,000人程度の宅地の確保についてありますが、古市駅周辺においては、民間の開発の打診があつたことも聞いておりますが、経済情勢が厳しい中、断念されたようです。現時点において、大規模な住宅開発は望めない状況であり、市が行うことも難しいと考えます。しかし、駅周辺の丘陵地は、住宅開発誘致地区と位置付けています。

## 古市駅周辺整備と開発

① 住山・波賀野間の都市計画道の計画立案  
② 古市駅周辺整備に関する住民組織の設置  
③ 古市駅北側に人口3,000人の住宅確保などに取り組むことを提案します。

## 篠山市の文化遺産の 保全・活用について

#### 問

1 本市の文化遺産は、學術調査の必要なもの、掘り起こし完了状態にあるものに大別されます。八上城(法光寺城跡)、篠山城(内濠)は、學術調査の必要なものに該当します。この度の八上城、篠山城の調査、発掘は、

歴史遺産として脚光を浴びることになるでしょう。掘り起こし完了したものは、車塚、伝統地区等、観光バスを走らせ営利を視野に入れて活用できないでしょうか。また、古文書の保管、運用の現状は、財政難とはいえ、行政責任として、

#### 答 教育長

1 八上城支えの城や付城、篠山城の石切場等はおおむね特定されているが、残念ながら正確な調査は出来ていません。今後、調査は前向きに検討し観光資源と成りうるか関係部署と調整していきます。また、市内には車塚をはじめ豊富な歴史遺産に恵まれており、市民共有の財産として保護・保存すべきであります。また、観光に寄与出来る方法も検討してまいります。続いて、古文書の保存と活用については、地域文化課文化施設係にて、散逸や劣化の無いよう注意をさせていただきます。

### 1.新設課の対応と手法について 2.災害復興について 3.休日診療所の開設について

#### 問

1 新規事業に対し、執行側は、議会、市民に説明責任を果たしているのか。予算、補正と事業の整合性を明らかにされたい。

#### 答 市長

本来、新規事業は、3月議会(予算議会)に慎重審議の上、提案すべきであるが、今後もこの様な手法をとるのか。2 昨年の台風被害の復興は完了したのか。被害



災害対策を万全に(台風被害現場)

者の立場に立ち早急に対応すべきである。未完了で再び被害があれば、それは人災である。3 休日診療所の現状について明らかにされたい。

1 「子ども未来課」「丹波ささやままめ課」「スポーツ振興課」を新設しました。新たな組織の提案と、それらの事務執行にかかる予算については、3月議会で説明してきました。また、市民の皆さ

んには、広報、ホームページでも各課の紹介をしています。新設課に関わる予算については、昨年度に既存した課が計上した予算のうち、新設課の関係事業分を新設課として執行しているため、科目の修正は行わない方針です。2 篠山市が管理する施設の復旧状況では、河川69件、道路22件、橋梁1件の92件が国の査定で承認され、平成17年度内に、すべて完了の予定です。3 平成17年7月3日から診療業務を開始します。



篠山城内濠復元工事



## 陳情・要望を受けました

平成17年3月4日～6月10日受付分

- 県道池上杉線丸山橋横断歩道への点滅信号機設置について  
リバーサイド野中自治会長他1名連署
- 市山市営住宅入居資格についての要望書  
市山自治会長
- 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する件  
兵庫県教職員組合多紀支部
- 「義務教育費国庫負担制度」を堅持し、同制度から学校事務職員・栄養職員を除外しないこと、並びに定数配置基準の改善を求める意見書提出に関する陳情書  
兵庫県学校事務労働組合

## 閉会中の所管事務調査

（9月定例会が開催されるまでの期間に各常任委員会は、次のことについて調査します。）

### 総務常任委員会

1. 総合計画について
2. 行財政改革について
3. 支所機能について

### 文教厚生常任委員会

1. 西部学校給食センターについて
2. 清掃センターについて

### 産業建設常任委員会

1. 農林振興について
2. 水道事業について

### 議会運営委員会

1. 議会運営に関する事項について

## JR西日本に「安全の確保」申し入れ

4月25日に発生したJR福知山線脱線事故により、被害に遭われたご遺族、ご家族の皆様から哀悼の意を表します。この事故をうけ、篠山市と議会は、JR西日本に遺憾の思いを伝えるとともに、安全の確保、事故の再発防止について強く申し入れました。



## まちなみ

今年、梅雨入りと共に小雨状況が続く、作物の成育に影響が出ないか心配でしたが、7月の雨模様にはっとしています。雲雨を自在に操る「竜神」には、ほどほどの恵みを賜わりたいものです。

先日、愛・地球博に行く機会がありました。あまりの人の多さに人気パビリオンをあきらめ、モリゾー・ゴンドラで瀬戸会場に移動です。瀬戸日本館、市民パビリオン、

愛知県館でゆつくり過ごし、色々な「地球の愛しかた」を学んだ1日でした。

今回は、第43回定例会の報告です。定例会の冒頭、先の尼崎JR脱線事故で犠牲になられた方々のご冥福を祈り、全員で黙祷をささげました。科学や交通など人間の英知が真に地球や人にやさしくあってほしいと願わずにはいられません。

（市嶋）

### 議会広報編集 特別委員会

- 委員長 市嶋 弘昭
- 副委員長 森本 富夫
- 委員 藤本 忠男
- 委員 天野 史朗
- 委員 植谷 貴美子
- 委員 野良 治



この広報紙はエコマーク認定の再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています